



西郷小だより

第1号 令和4年4月27日

文責：校長 延沢 教之

かわいらしい姿にみんな笑顔～97人全員でスタート～

4月7日、13名の1年生を迎え、児童数97名で令和3年度の西郷小がスタートしました。入学式では、担任の木村典子先生を先頭に、少し緊張した面持ちで入場した1年生。式の途中でマスクを取って、一人一人の顔を見せてもらいました。式に出席した6年生や保護者の方々、職員にも振り向いて顔を見てもらいました。そのかわいらしい姿に、会場がほっこりした雰囲気になり、みんなが笑顔になることができました。



今年度もコロナ感染拡大防止のため、来賓の方々には招待せず祝電披露も省略しました。在校生も6年生だけの出席とし、式辞もできるだけ短くし、簡略化した入学式となったことに、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスについては、「細心の注意を払って大胆に」という方針の下、基本的な感染拡大防止対策を徹底しつつ、ど

うしたら子どもたちにとって大切な活動ができるようになるか知恵を絞って「楽しい西郷小」になるようにしていきます。今年度は、保護者、地域の皆様と関わる活動を積極的に展開していく予定ですので、いつでも学校にいらしてください。

1年生を含めて97人全員の児童がそろってスタートを切ることができました。

子どもたちと教職員、保護者の方々、地域の方々、みんなで一緒に楽しい西郷小をつくっていきましょう。今年1年間、ご協力をお願いいたします。



令和4年度の学校経営

【学校教育目標】

たくましく、しなやかに
未来を生きぬく力の育成

【めざす子ども像】

なかよく認め合う子ども
かしこく学び合う子ども
たくましく鍛え合う子ども



【学校教育の重点】

- かかわりを通して育む豊かな心
- できた・分かったが実感できる学力の向上
- 健康教育の充実

楽しい

令和4年度の合言葉 「みんなでつくるみんなの西郷小」

【今年度のみんなの西郷小スタッフです～よろしくお願いします～】

- | | | |
|-------------|-------|--------------|
| ・校長 | 延沢 教之 | 東根市在住 |
| ・教頭 | 金谷 直樹 | 東根市在住 小田島小より |
| ・教務主任 | 高橋 政洋 | 河北町在住 大富小より |
| ・1年担任 | 木村 典子 | 東根市在住 |
| ・2年担任 | 神尾友佳子 | 東根市在住 |
| ・3年担任 | 杉原 祐美 | 湯野沢在住 |
| ・4年担任 | 佐藤 憲明 | 東根市在住 |
| ・5年担任 | 廣野 清香 | 新庄市在住 新規採用 |
| ・6年担任 | 今野 順 | 東根市在住 |
| ・養護教諭 | 柴木 佑香 | 東根市在住 |
| ・栄養教諭 | 青木 洋子 | 東根市在住 |
| ・主事 | 西尾 友美 | 尾花沢市在住 新規採用 |
| ・図書整理員 | 森 有佳 | 楯岡在住 |
| ・用務員 | 大戸 隆一 | 楯岡在住 |
| ・調理主任 | 田中 明子 | 中組在住 |
| ・調理師 | 松田 由香 | 大久保在住 |
| ・調理師 | 阿部 唯 | 東根市在住 |
| ・調理師 | 狩野 一世 | 富並在住 |
| ・学習サポーター | 早坂 道子 | 楯岡在住 |
| ・初任研拠点校指導教員 | 下河辺敏弥 | 楯岡在住 新規採用 |
| ・育児休業中 | 阿部 美恵 | 東根市在住 |



西郷小の先頭に立って

新任式、始業式、入学式そして決意発表と、6年生の活躍する姿がたくさん見られました。その姿や言葉に、最高学年としての自覚と決意がにじみ出ていて頼もしく感じました。今年1年、西郷小の先頭に立って、みんなを引っ張っていってくれることを期待しています。



1年生を迎える言葉：6年児童

新一年生のみなさんへ
六年 児童

ご入学おめでとうございます。今日から始まる学校生活に不安な気持ちがあるかもしれない。でも、私たちお姉さんお兄さんがいるから大丈夫です。西郷小にはたくさんいいところがあるのですが、その中から二つ紹介します。

一つは、たてわり班遊びです。一年生から六年生までが一緒にごっこや雪遊びをします。

二つ目は、運動会です。いろいろな種目があり、みんなと協力するのがとても楽しいです。

一日でも早く学校生活に慣れて、勉強や活動を一緒にがんばりましょう。



新任の先生方を迎える言葉：6年児童

新しくこられた先生方へ

六年 児童

新しくこられた先生方よろこそ西郷小へ。西郷小のことを少し紹介します。

一つ目は「くらしのたしかめ」をしています。日常生活をよくするために自分たちで話題を出して話し合っています。

二つ目は、たてわり班での活動が豊富なことです。去年はできませんでしたが、たてわり班で作ったいも煮を食べると、とても幸せな気持ちになります。

最後に一番自慢できるところは、元気がいいところです。人数は少ないですが、みんなで遊んだり笑いあったりしています。そんな西郷小がぼくは大好きです。もっといいところがたくさんあるので、見つけてください。



代表して教科書を受け取る6年児童



決意発表：6年児童

六年生としてがんばりたいこと

六年 児童

わたしが六年生としてがんばりたいことは三つあります。

一つ目は、最高学年として下の学年のお手本になることです。だれにでもさわやかなあいさつをするなどの行動を心がけたいです。

二つ目は、委員会活動です。わたしは、今年健康委員会の委員長になりました。昨年も健康委員会に入り、楽しく活動ができたので思い切って立候補しました。西郷小のみんながけがをせずに楽しい学校生活を送れるような安全な学校にしていきたいです。

三つ目は、算数の授業です。わたしは算数があり得意な方ではありません。分かりやすく覚えやすいように、色づかいや文字の配置を工夫し、吹き出しなども加えながら自分なりにノートにまとめることで、どんどん得意になりたいです。

この三つの他にも、がんばりたいことがたくさんあります。それをどんどんやって、だれにでもやさしくできて、みんなをまとめられる力を付けたいです。

優しい心をいつまでも ～塩竈市長さん来校～



4月14日、宮城県の塩竈市から市長さんが西郷小に来られました。西郷小では、委員会活動で集めたアルミ缶を換金したお金をもとに、震災復興に役立ててほしいと8年前から塩竈市に義援金を送り続けています。そのお礼を直接子どもたちに言いたいと訪ねてきてくれました。

塩竈市長さんは、「優しい心をいつまでも持ち続けてください。」と子どもたちに話してくれました。児童を代表して環境委員会委員長

の6年児童が、「ぼくたちの集めたアルミ缶でたくさんの人が笑顔になってくれたらすごくうれしいです。小さい頃1回だけしか行ったことがないので、今度ぜひ塩竈市に行ってみたいです。」と歓迎の言葉を述べ、最後に校歌を歌って聞かせました。このことは、4月15日付け山形新聞でも紹介されました。

スマイルタイムでにっこにこ

西郷小では、昨年の4月から1日に1回はマスクをはずしてお互いの顔を見せ合う「スマイルタイム」を実施しています。コロナ禍の中で子どもたちには何かと我慢を強いることが多くなっています。我慢だけの学校にしたくないとの思いからスマイルタイムを設けました。子どもも教師も互いに顔を見合うことで、自然と笑顔になっています。

